

- 問1 律令制度における「国司」と「郡司」の性質の違いについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
1. 国司は年貢を徴収するために現地で雇われた農民の代表であり、郡司はそれらを監督するために中央から派遣された役人であった。

2. 国司は武力を持つ武士の中から幕府によって任命される役職であり、郡司は天皇の近親者が都から派遣される役職であった。

3. 国司は一定の任期ごとに都から派遣される官吏であり、郡司は代々その土地を治めてきた有力豪族が任命される役職であった。

4. 国司は土地の完全な所有権を持つ豪族が就く役職であり、郡司は中央から視察のために一時的に送り込まれる役人であった。
- 問2 奈良時代の文化を象徴する『万葉集』の大きな特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 醍醐天皇の命によって編纂された、日本で最初の勅撰和歌集である。

2. 聖徳太子の功績をたたえるために、仏教の教えを中心にまとめられている。

3. すべてかな文字で記述されており、女性文学が発展するきっかけとなった。

4. 天皇や貴族だけでなく、防人や農民といった幅広い階層の人々の歌が収められている。
- 問3 律令制度のもと、主に東国（現在の関東地方など）から徴用され、九州北部の沿岸を警備する任務についた兵士を何と呼びますか。彼らは白村江の戦いでの敗北後、唐や新羅からの侵攻に備えるために配置されました。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
1. 衛士

2. 検非違使

3. 防人

4. 健児
- 問4 奈良時代末期にまとめられた日本最古の和歌集であり、天皇や貴族といった特権階級だけでなく、防人（さきもり）や農民といった庶民の歌まで幅広く収められている作品として、最も適当なものを選択肢から選びなさい。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 日本書紀

2. 古今和歌集

3. 風土記

4. 万葉集
- 問5 奈良時代に聖武天皇が仏教による国家の安定を目指した時期の状況について、正しく述べたものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
1. 東大寺の建立に反対した勢力を抑えるため、軍事力を強化する政策をとった

2. 遣唐使が廃止されたことで、日本独自の生活様式に合わせた文化が栄えた

3. 奈良の正倉院には、大陸との交流を示す国際色豊かな宝物が納められた

4. 桓武天皇が政治を立て直すために、都を現在の奈良市から京都に移した
- 問6 聖武天皇が治めた奈良時代には、伝染病の流行や反乱などの社会不安が続きました。これらを鎮めるために聖武天皇が行った政策の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 有力な農民を役人に採用し、税の徴収を確実にするため

2. 厳しい法律を制定することで、貴族の権力争いを強制的に止めるため

3. 仏教の力によって国家の平和と安定を図るため

4. 武士に領地を与えて軍事力を強化し、他国の侵攻に備えるため
- 問7 743年に発布された、自ら新しく開墾した土地を期限なく永代にわたって自分のものにできるとした法律を何といいますか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 班田収授法

2. 地租改正法

3. 三世一身の法

4. 墾田永年私財法
- 問8 奈良時代にまとめられた日本最古の和歌集について、その特徴を説明した文として正しいものを選びなさい。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
1. 天皇や貴族だけでなく、防人や農民といった幅広い階層の人々の歌が収められている。

2. 紀貫之らによって編集された、最初の勅撰和歌集である。

3. 清少納言によって書かれた、宮中の様子や四季の情景を綴った随筆である。

4. 鎌倉時代に兼好法師によって書かれた、仏教的な無常観を背景とした随筆である。
- 問9 奈良時代、聖武天皇は国分寺や国分尼寺を全国に建立し、東大寺には巨大な大仏を造営しました。このように、仏教の教えによって国家の平穏と安泰を願った思想を何と呼びますか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 尊王攘夷

2. 本地垂迹説

3. 浄土信仰

4. 鎮護国家の思想
- 問10 奈良時代、ききんや政治的な混乱、さらには病気の流行といった社会不安が続く中、仏教の力によって国の平和と安寧を守ろうとする思想が広まりました。この「鎮護国家」の思想に基づき、当時の都に東大寺を建立し、大仏の造立を命じた天皇はだれですか。 (2026年 鳥取県公立入試 類似)
1. 推古天皇

2. 桓武天皇

3. 天智天皇

4. 聖武天皇
- 問11 律令制のもとで、正丁（成人男子）に課された税のうち、都へ赴いて年間10日間働く「歳役」という労役の代わりに、布を納めることとされたものを何といいますか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 雑徭

2. 調

3. 庸

4. 租
- 問12 奈良時代、聖武天皇は仏教の力で国家の安定をはかろうとする「鎮護国家」の思想に基づき、各地に寺院を建立しました。聖武天皇がこのような政策をとった背景として、当時の社会状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 疫病の流行や政治の混乱などの社会不安を、宗教の力で鎮めるため

2. 各地の有力な豪族を役人として登用し、地方行政を強化するため

3. 仏教を広めることで、朝鮮半島や中国からの侵略を防ぐ軍事力を高めるため

4. 貴族の権威を民衆に示し、重い税を課して財政を立て直すため
- 問13 奈良時代、律令国家のもとで農民には重い負担が課せられていました。その中の一つに、唐や新羅などからの侵攻に備えて、主に東日本の農民が徴用され、現在の福岡県周辺などの九州北部の警護にあたった兵士を何と呼びますか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 防人

2. 守護

3. 武士

4. 地頭
- 問14 奈良時代の743年、朝廷は新しく開墾した土地の永代私有を認める「墾田永年私財法」を制定しました。この法令が出された背景として、当時の社会状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
1. 仏教の力で国を安定させるため、聖武天皇が全国に国分寺を建てる用地を強制的に徴収しようとした。

2. 公地公民の原則をより強化し、すべての土地を国が直接管理することで、農民の負担を軽減しようとした。

3. 人口が増加したことにより、政府が農民に割り当てる口分田が不足し、食料確保のための土地開発が必要になった。

4. 班田収授法によって口分田が余りすぎたため、余った土地を貴族や寺院に分け与えて管理を任せることにした。